

Jアラート 弾道ミサイル落下時にすべきこと！

訓練を実施しました

7月10日に国（内閣官房・消防庁）、愛媛県、西条市が合同で弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を吉岡地区で行い、住民など約300人が参加しました。訓練では「X国から弾道ミサイルが発射され、日本に飛来する可能性がある」との想定で、国民保護サイレンを合図に地域住民や小学生が各避難所へ迅速な避難を行いました。避難が間に合わないと判断した場合には、近くの塀などの陰に隠れて頭部を守るなどの避難行動を取り、身の安全を確保しました。



▲身を守るためのダンゴムシのポーズ

弾道ミサイル落下時の行動

弾道ミサイルは、発射から10分もしないうちに日本に到達する可能性があります。その際は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メールなどにより緊急情報をお知らせします。

詳しくは、西条市HPや国民保護ポータルサイト(http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html)をご覧ください。

Jアラートメッセージが流れたら 落ちて、直ちに行動してください

- 屋外にいる場合** できる限り頑丈な建物や、地下に避難する
地下：地下街や地下駅舎などの地下施設
- 建物がない場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する

問合せ

市庁舎新館 5階 危機管理課 TEL0897-52-1281

地域で見守りましょう 認知症まもりねっと

85歳以上の4人に1人は認知症の症状があるといわれています。認知症になると、記憶力や判断力の低下により、道に迷ったり自分の家が分からなくなったりすることがあります。

「認知症まもりねっと」は、徘徊の心配がある方の情報を事前に登録することで、行方不明になった場合に家族や警察だけでなく、地域で協力して行方不明者の早期発見・保護につなげるための取り組みです。

登録された方へは、西条市の登録番号が入った反射ステッカーを配布します。靴や杖に貼っておくことで、行方不明時の目印になります。

登録申請時の注意事項

親族の方が申請してください。本人の写真（顔・全身）と、申請者の印鑑が必要です。

申請・相談窓口

- 市庁舎本館 1階 高齢介護課内
地域包括支援センター
TEL0897-52-1412
- 各総合支所 市民福祉課
※電話番号は11ページ上段

▼反射ステッカー（黄色）を靴のかかとなどに貼ります



気になる方を見かけたときは警察署へ連絡を！

